

(株)タニタ製「アルコール検知器」のご案内!

安全・安心のため、アルコール検知器協議会の認定機器をお勧めします

2023年12月1日から、安全運転管理者に対して、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無を確認することが義務付けられました。

現在、皆様の職場では公用車で出張される際、アルコール検知器による確認が既に行われていることと存じます。

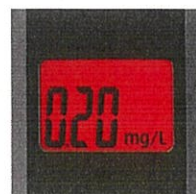
アルコール検知器のセンサーには寿命があり、**現在使用されている機器は1000回の使用又は購入後1年経過で寿命が到来します。**

そこで生協では、買い替える機器として、アルコール検知器協議会(※)に認定された(株)タニタ製の機器をお勧めします。

※アルコール検知器協議会は、アルコール検知器の製造・販売等に携わる事業者による国内唯一の業界団体であり、センサーの精度等の要件をクリアした機器の認定を行っています。

(株)タニタ製 アルコール検知器 HC-310

- ・2色(緑・赤)のバックライトと音で結果がすぐにわかる
- ・ワイシャツの胸ポケットに収まるコンパクト設計
- ・単四電池2本使用
- ・測定範囲は0.00mg/L~0.50mg/L
- ・センサー寿命は1000回使用又は使用后1年経過のうち早い方



アルコール検出(赤)



3,630 円(消費税込)
(税抜3,300円)

注文フォーム
はこちら→



所属名		所属コード	
-----	--	-------	--

申込締切：随時
お届け時期：随時
お支払：請求書払い

ご担当者氏名	電話番号	商品名	数量	単価	合計	備考
		アルコール検知器・(株)タニタHC-310		3,630		